

# Aesculap® Excia

エクシア システム

10 Years Excellence in Arthroplasty



Orthopaedics

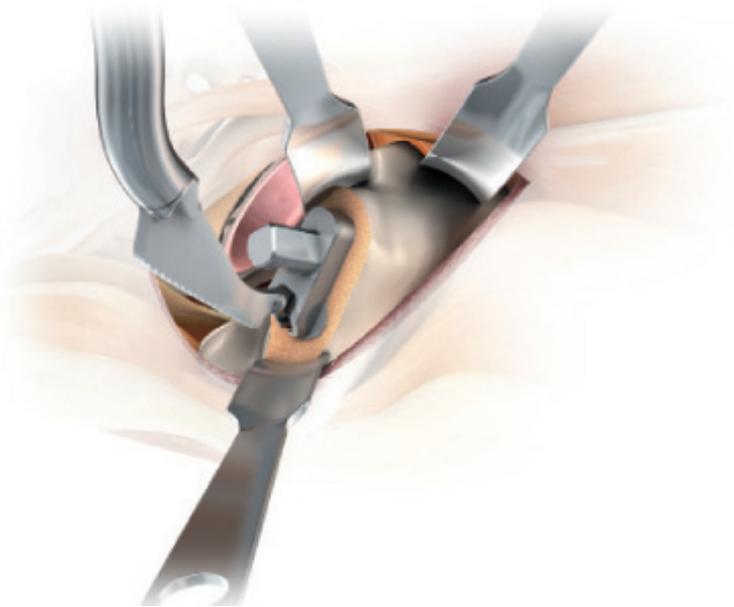
手術手技書

**B | BRAUN**  
SHARING EXPERTISE

# Excia Surgical Technique

## Contents

- Indications & Preoperative Planning
- Surgical Procedure
- Implants & Instruments



# Indication & Preoperative Planning

Exciaステムはプライマリー人工股関節置換術を目的としたセメントレス大腿骨コンポーネントです。股関節の変性疾患、二次性変形性股関節症、頸部骨折など幅広い症例に使用が可能です。

人工股関節置換術において、術前計画は術者がより正確なコンポーネントの設置を行うための解剖学的パラメータを獲得する上で非常に重要です。

術前計画は、反対側及び臼蓋コンポーネントを考慮して行う必要があります。

以下の点に留意し、慎重に行ってください。

- インプラントの設置位置
- 解剖学的リファレンスポイントとインプラントとの位置関係の確認  
(術中のリファレンスポイントとして用います。)
- 予想されるステムサイズの選択
- 反対側との脚長差の補正

Excia ステムのために拡大率110%のテンプレートが用意されています。

テンプレートには、ステムサイズごとにステム正面投影像、側面投影像における骨頭中心が表示されています。術前計画は両側股関節正面像と術側股関節側面像のX線写真を用いて行います。

両側股関節正面像は、大腿骨が15度程度内旋位で撮影されたものを用いる事により、大腿骨側のテンプレティングをより正確に行うことが可能です。ステム軸を、術側大腿骨の骨軸に合わせ、テンプレートを設置し、大腿骨の解剖学的リファレンスポイント（通常は大転子及び小転子）を参考に、予想される適切なステムのサイズを選択します。骨切りライン設定の際には、テンプレートのステム内側及び上方にスケールが表示されておりますので、小転子及び大転子から骨切りラインまでの距離を計測し、これらを術中の参考基準として用いることができます。

大腿骨側の術前計画によって決定された骨頭中心の位置は、臼蓋側の術前計画によって決定された骨頭中心の位置と合わせて考慮され、反対側との脚長差の補正を行います。適切な脚長差の補正が不可能な場合、必要に応じ臼蓋側及び大腿骨側のコンポーネントの設置位置を再検討します。また、術側股関節の側面像を用いて、同様に、大腿骨骨軸にステム軸を合わせ、ステムを軸上に無理なく設置することが可能であるか確認することも重要です。

# Excia Surgical Technique

## Surgical Procedure

### Neck Resection

骨切りガイドの骨切りラインはステム軸に対し55度に設定されています。術前計画を基に、大転子及び小転子からの距離を参考にして、骨切りガイドを大腿骨の骨軸に合わせ、慎重に大腿骨頸部の骨切りを行います。

全ての器械及びインプラントの挿入ラインはこの面が基準となります。



### Starter Reamer

スターターリーマーを注意深く挿入し、大腿骨軸を確認します。スターターリーマーには、マーキングが施されており、術前計画によって使用が予定されるステム長を超える位置まで挿入します。スターターリーマーはハンマーなどを用いず、徒手的に慎重に行ってください。



### Box Osteotome

大腿骨用ボックスノミを、ラスポハンドルへ取り付けます。大腿骨軸及びステムの前捻角を考慮しながら、大腿骨用ボックスノミを用いて刺入孔を作成します。刺入する位置は大腿骨軸上に位置し、通常骨切り面のおおよそ後外側になります。



## Canal Finder

必要に応じてカナルフインダーの使用が可能です。カナルフインダーは、髓腔方向や、髓腔内の状況を確認するために用います。

カナルフインダーはハンマーなどを用いず、徒手的に慎重に行ってください。



## Intramedullary Rasing

大腿骨髓腔のラスピングを行います。

ラスプをハンドルに取り付け、小さいサイズから順にサイズアップします。術前計画にて得られた使用予定サイズを参考に、前捻角を考慮してラスピングを行い、適切な挿入深度において固定性が確認されたら終了です。

ラスプからハンドルを取り外し、ラスプは髓腔内に留置します。

**注意：無理にサイズアップを図ると大腿骨の骨折が起こる可能性がありますので、ラスピングは慎重に行う必要があります。**



## Trial Reduction

術前計画を参考にし、適したトライアルネック（スタンダードネック/ハイオフセットネック）及び適したサイズのフェモラルヘッドトライアルを装着し、仮整復を行います。それぞれ異なる長さのヘッドトライアルを用いて、股関節の可動域と安定性、インピンジメントの有無、反対側との脚長差を確認します。

**注意：使用が可能なヘッドサイズ長は、使用されるヘッド径および材質（セラミック/コバルトクロム）によって異なります。必ず術前に確認して下さい。**

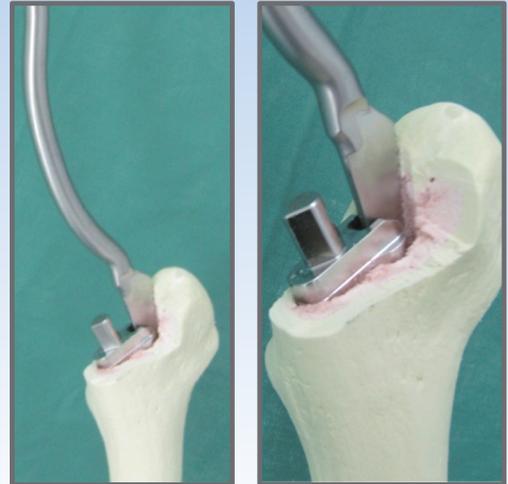


# Excia Surgical Technique

## Surgical Procedure

### Lateral Wing Rasp

仮整復後、最終ラスプの外側部にある溝にウイングラスプを挿入し、ラテラルウィングの母床を形成します。



### Excia Stem Implantation

ステム挿入器を用いてステムを大腿骨髄腔へ挿入します。Exciaステムのサイズは適切なプレスフィットを得るために、最終ラスプと同じサイズを選択します。ステムの前捻角に注意しながら、適切な深度までステムを挿入します。ステム挿入器は、ステム挿入時の回旋を調整することが可能です。



### Femoral Head Insertion

大腿骨ステム挿入後、再度トライアルヘッドを用いて、仮整復を行うことができます。仮整復にて股関節の可動域と安定性、インピンジメントの有無、反対側との脚長差を確認します。フェモラルヘッドを装着します。ステムのネックテーパ部を丁寧に洗浄し、ガーゼ等を用いて乾燥させた後、選択された適切なサイズのフェモラルヘッドを装着します。打ち込み器とハンマーを用いて軽く叩きロッキングします。この時、嵌合部に骨屑が入り込むと正しくロッキングができないことがあります。また、セラミックヘッドを用いた場合、フェモラルヘッドが折損する可能性がありますので十分な注意が必要です。最後に正確にロッキングが出来ているか確認を行ってください。



# Excia Surgical Technique

## Instrument List

### Excia Rasp Tray



- ND017R オステオプロファイラー用クロスピン
- NT118R 大腿骨用オステオーム
- NT321R Excia ウィングプロファイラー
- ND844R ステム挿入器 ストレート
- NT304R EXCIA L 8/10トライアルネック
- ND820R ステム抜去器
- NT001R ラスプハンドル 側方用
- NT002R ラスプハンドル 後方用
- NT302R Excia 8/10 トライアルネック

#### Excia®ラスプ

Size	品番	Size	品番
8mm	NT308R	13mm	NT313R
9mm	NT309R	14mm	NT314R
10mm	NT310R	15mm	NT315R
11mm	NT311R	16mm	NT316R
12mm	NT312R		

#### トライアルヘッド

Size	22.2mm	26m	28m	32m
S	NG281	NG291	NG301	NG316
M	NG282	NG292	NG302	NG317
L	NG283	NG293	NG303	NG318
XL	-	NG294	NG304	-

### Excia Instrument Tray



- ND056R オシレーションガイド
- NT323R スターターリーマー
- ND472R Exciaカナルファインダー
- ND845R ステム挿入器 カーブ
- ARIO-006 トライアルヘッド抜去器
- ND005R エクストラクター
- ND060 フェモラルヘッド打ち込み器
- ND375 フェモラルヘッド抜去器
- ND382R フェモラルヘッド抜去器 (N用)
- NG904R Exciaステム抜去器

## AESCULAP® - a B. Braun brand

製造販売元 **ビー・ブラウンエースクラップ株式会社**

本 社：〒113-0033 東京都文京区本郷2-38-16  
カスタマーサービスセンター：☎0120-161-743 (フリーダイヤル)  
[www.bbraun.jp](http://www.bbraun.jp)

本カタログ掲載製品の薬事取得番号及び販売名は、製品付属の添付文書をご参照ください。  
製品のご使用にあたっては、製品に付属の添付文書を必ずお読みください。

本カタログ掲載品の仕様・形状は、改良等の理由により予告なしに変更することがあります。

販売名：

Exciaステム

Exciaステム用手術器械

Trilliance用手術器械

人工股関節大腿骨用手術器械

承認番号：22100BZX00962000

届出番号：13B1X00218258049

13B1X00218258059

13B1X00218258037